



# 前原高校だより

2021年3月18日  
第16号  
校長 大城 健

## 76期生、夢に向かって羽ばたけ！



(後輩制作ステンドグラス風壁画) (後輩から卒業生へメッセージ) (フィナーレの「くす玉」)

2020(令和2)年度は、人類にとって「コロナ禍」というまさに厳しい1年でした。学校においても、休校、分散登校、行事の中止・縮小など困難の連続で、特に卒業生にとっては高校生活最後の年につらい思いも多々あったことと思います。しかしこのような状況にあっても、卒業生は、明るく、元気に学校生活を送り、前原カップ、親睦球技大会、3年生を送る会など、工夫をこらした行事の中で、一生懸命楽しく取り組んでいました。卒業式(3/1)も感染症予防対策のため、出席は家族2名以内、在校生は参加できず、また花道も中止となりましたが、卒業生は毅然と前を向き、未来を見つめ、感動的な立派な卒業式となりました。

壁画は「力強くたくましくつき進め」をテーマに、卒業生を表す勇猛な虎が描かれています。そして金屏風をイメージした背景には松竹梅が描かれ、祝いの喜びにあふれています。また2階ギャラリーには1年2年各クラスによって制作された先輩方への思いを込めたメッセージが掲げられました。フィナーレのくす玉からは、たくさんの白い鳥たちが卒業生の上に広がり、ブレザー投げの代わりに行われた全員一斉のクラッカーの音が明るく体育館中に響き渡り、卒業生の揚々たる未来が感じられました。76期生は母校に誇りをもち、前高での日々、仲間との思い出を心に刻み、逆境を乗り越え、それぞれの道をしっかり歩んでくれることでしょう。



(生徒会執行部卒業式準備)

## 進路決定率91%、国公立大学15名合格！

(琉球大学7名、名桜大学7名、県立看護大学1名)



コロナ禍という厳しい社会状況の中、就職・進学と県内各校が苦勞している中、本校卒業生は進路に全力で取り組み、大きな成果を上げてくれました。全体の進路決定率も普通高校トップクラスの90%代、大学合格者も昨年度実績(102名)を上回る110名(3/12現在)、そして難関である国公立大学にも15名が合格してくれました。特に琉球大学においては5名の生徒が一般入試での合格です。文武両道に励みながら、前高でしっかり学業を積み重ねることによって、目標とする大学に合格できること、夢を実現できることをしっかり証明してくれました。

## 水難事故防止ポスター 嘉陽楽夢「優秀賞」

水難事故防止の意識向上を目的として実施されている「水難事故防止ポスター」コンクールにおいて、1年の嘉陽楽夢さんの作品が優秀作品に選ばれ、3/4うるま警察署にて表彰されました。(表彰式→)これから夏に向けて、嘉陽さんのポスターが多くの人の意識を高め、水難事故の防止に繋がってくれることでしょう。

